

兵庫県 × アンリ・シャルパンティエ 県産食材を使ったフィナンシェの商品化

本県では、民間企業等と連携して、県産農水産物の認知度向上及び販路拡大を推進しています。このたび、（株）シュゼット・ホールディングスとの連携により、神戸産柚子を使ったフィナンシェが商品化されました。

1 発売日

令和6年3月1日（金）

2 販売場所（3/1時点）

兵庫県内のアンリ・シャルパンティエ11店舗
（芦屋本店、芦屋大丸店、神戸阪急店、神戸大丸店、
宝塚阪急店、酒蔵通り店、川西阪急店、西宮阪急店、
エキソアレ西神中央店、姫路山陽店、エビスタ西宮店）

3 商品名

神戸生まれの「柚子」フィナンシェ



4 神河町産柚子について

- 神河町は兵庫県のほぼ真ん中に位置し、神河町の柚子は、自然豊かな山里で栽培されています。
- 県内でも有数の生産量と品質を誇る神河町の柚子は、寒暖差のある気候で、大自然の恵みをいっぱいを受けて育ち、芳醇な香りと酸味のバランスがよいのが特長です。



5 商品について

- (株) シュゼット・ホールディングスがアンリ・シャルパンティエのブランドにて展開する五國豊穰シリーズ。ひょうご五國（摂津、播磨、但馬、丹波、淡路）の持つ食材の豊かさを全国へ発信するため、各地域のフィナンシェを商品化しています。
- これまで摂津、丹波、淡路地域の産品を使ったフィナンシェが商品化され、今回、同シリーズでは初めての播磨地域の産品を使った商品となります。

本件は、ひょうご公民連携プラットフォームを通じ、連携が実現したことから商品開発化に繋がりました。